

## 【一般演題 B1】9月30日 第3会場(第1会議室) 9:30~10:30

演題番号	演者名	演題
B1-1	笹山 哲	クラウドコンピューティングを活用した特定施設向け在宅医療サポートシステムの構築
B1-2	影治 照喜	過疎地域における遠隔診療支援システムを用いた脳卒中診療支援の検証—対面診療と遠隔診療支援の融合—
B1-3	影治 照喜	過疎地域における自治体病院間での地域医療ネットワークの構築
B1-4	萱橋 理宏	遠隔医療での新しい在宅医療システムの構築

## 【一般演題 B2】9月30日 第3会場(第1会議室) 10:40~11:40

演題番号	演者名	演題
B2-1	長縄 拓哉	Telemedicine technique for orofacial pain management: a protocol of systematic review and meta-analysis of randomized controlled trails
B2-2	園生 智弘	生活習慣病遠隔診療に関する臨床研究報告ポート株式会社における取り組み
B2-3	陳 和夫	本邦における在宅呼吸管理とCPAP遠隔医療の構築—在宅呼吸管理とCPAP遠隔医療
B2-4	吉嶺 裕之	睡眠医療専門施設におけるCPAP遠隔医療の実際

## 【一般演題 B3】9月30日 第3会場(第1会議室) 14:40~15:55

演題番号	演者名	演題
B3-1	中西 登志雄	遠隔画像参照システム(VS Gateway)の使用経験
B3-2	坂元 健一	災害現場(熊本地震)における当院の遠隔カルテ、画像転送システムの運用について
B3-3	金 基成	オフラインの超音波動画を用いた、遠隔診断による胎児心臓スクリーニングの精度と効率の検討
B3-4	岸本 純子	8Kスーパーハイビジョンを活用した遠隔医療モデルに関する実証遠隔病理診断モデルと遠隔診療支援モデルにて
B3-5	秋山 久尚	非侵襲的長時間連続転送テレメトリー式心電送信機を用いた潜在性脳梗塞患者における潜在性心房細動検出の有用性—非侵襲的長時間連続転送テレメトリー式心電送信機の有用性

## 【一般演題 B4】9月30日 第3会場(第1会議室) 16:15~17:30

演題番号	演者名	演題
B4-1	足立 秀幸	A県の訪問看護事業者におけるICT機器の保有・活用状況と事業者・管理者の特性との関連
B4-2	井上 菜穂美	在宅療養生活を送る終末期がん患者を支援するタブレット端末を活用したテレナーシングプログラムの開発
B4-3	横田 祐介	訪問看護に遠隔地の医師を介在させる医療支援情報システム「アタッチドクター」の開発
B4-4	豊増 佳子	遠隔看護実践に必要な能力に関する看護基礎教育における学習内容の検討中間報告
B4-5	尾林 和子	遠隔見守りシステムを伴うコミュニケーションロボット導入は、介護労働者の深夜間勤務負担を軽減する

## 【一般演題 B5】10月1日 第3会場(第1会議室) 10:20~11:35

演題番号	演者名	演題
B5-1	北村 泰一	コンゴ民主共和国における遠隔会議システムを用いた医療情報共有の試み
B5-2	増山 葉月	STIC遠隔配信勉強会を用いた胎児心臓超音波検査教育への活用
B5-3	川瀧 元良	日本、台湾、中国との胎児心エコー遠隔カンファランスの報告
B5-4	野尻 孝子	和歌山県の遠隔医療推進の取り組み
B5-5	多田 明良	県、および県立医大主導の遠隔診療支援システムによるへき地医療の経験

## 【一般演題 B6】10月1日 第3会場(第1会議室) 13:15~14:15

演題番号	演者名	演題
B6-1	櫻井 謙三	神経疾患患者の「遠隔医療」に対する意識調査
B6-2	岡田 里佳	男性型脱毛症の遠隔診療に対する取り組みから皮膚疾患の遠隔診療への可能性の考察
B6-3	井上 剛	岡山県では迅速な脳卒中患者搬送を必要とし、44%は脳卒中遠隔画像診療支援システムを必要としていない
B6-4	林 健太郎	遠隔医療を用いて麻酔科診療支援を施行した一症例